



広島西南 ロータリークラブ 会報

No. 1311 号



4月21日例会 卓話者 杉岡様 (左) (2頁に記事掲載)



2025-2026 RI Message

2026年

4月

環境月間





日本発達支援サッカー協会 代表 杉岡英明 様



ンが難しい」「感覚過敏でつらい」などの理由から孤立してしまうことがあります。その結果、不登校や自己肯定感の低下につながり、保護者の孤独感も深刻です。

私は歯科医として多くの子どもと接する中で、そして教育者・サッカー指導者として現場に立つ中で、ある確信を持つようになりました。

発達障がいとは“能力の問題”ではなく、“環境の問題”である。適切な関わりと場があれば、子どもは必ず成長する。

この考え方を基盤に、私たちは「さっかありょういく」という独自の教育メソッドを実践しています。

このたびは卓話の機会を賜り、心より御礼申し上げます。私は歯科医でもあります。心理系の唯一の国家資格である公認心理師でもあり、日本発達支援サッカー協会の代表として「サッカーで障がいを個性に！」という理念のもと活動を続けています。今回は、発達障がいをめぐる社会課題、私たちの取り組み、そして広島から世界へ向けた新たな挑戦についてご紹介いたします。

社会課題について

発達障がいを持つ児童・生徒・学生への「社会的認知・理解・支援の不足」→「不登校、引きこもり、未就労」について

皆さんも職場や教育現場、家庭などでこの課題を感じられているのではないかと？

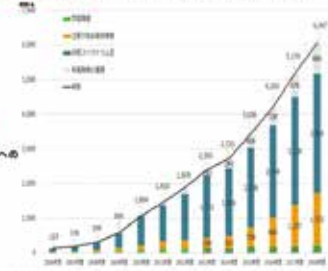
発達障がいも認定される人は右肩上がり（図1）
 発達障がいを持つ人の不登校の割合は、低いもので5%前後、多いもので40%以上に達する調査結果がある（加茂・東海、2010）
 不登校になると引きこもりになり、結果的に未就労へ
 一専門的な就労支援団体も増えているが、不十分な状況

キーワード

誰一人取り残さないスタジアム
 「Leave no one behind in the stadium/arena」

相手（発達障がいの困りごと）のことを知らないことが、相手への理解阻害や強制攻撃を作り出す。
 それが無関心（見て見ぬふり）や分断につながり、一まずは知ることを、知ろうとすることがお互いの理解のためには必要不可欠

発達障がいを個性にできる世界へ

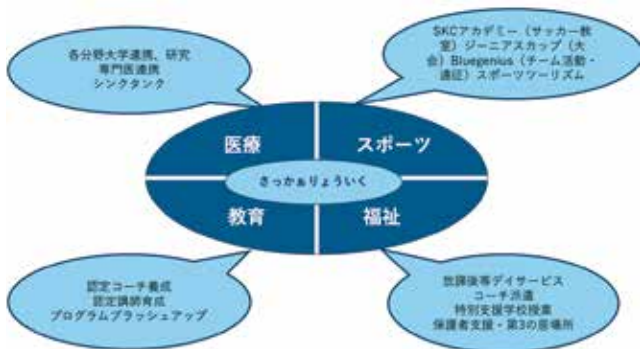


■さっかありょういく—ほめて・認めて・成功体験を積んで自己肯定感を育てる

さっかありょういくは、サッカーを通じて子どもたちの自己肯定感を育む教育的アプローチです。サッカーは成功体験が視覚化されやすく、仲間と喜び合う瞬間が多いスポーツです。・パスが繋がった・シュートが打てた・仲間とハイタッチできた そのひとつひとつを丁寧にほめ、認め、成功体験として積み重ねていきます。すると、子どもたちの表情が変わり、挑戦する姿勢が生まれます。サッカーは、子どもたちの“生きる力”を引き出す最高のツールなのです。

■日本発達支援サッカー協会の4つの社会貢献

私たちの活動は大きく四つの柱で構成されています。



■発達障がいをめぐる社会課題と“環境”の重要性

近年、発達障がいの特性を持つ子どもは増加傾向にあります。しかし、社会の理解はまだ十分とは言えず、学校生活では「集団行動が苦手」「コミュニケーション

① 発達障がい児のサッカー大会「ジーニアスカップ」

当協会では現在広島市、東広島市、呉市でさっかありょういくのサッカーアカデミー（サッカー教室）を開校し、今後は関東でも行う予定です。そのトレーニングの成果を披露し、新たなチャレンジの場として発達障がい児のサッカー大会であるジーニアスカップを開催しています。7年間継続して開催している大会で、子どもたちが主役になれる舞台です。福岡遠征など地域を越えた交流も生まれ、保護者にとっても大きな励みとなっています。近年は海外からの視察もあり、マイアミのAutism Soccerは2年連続で広島を訪れました。

② 放課後等デイサービスへの認定コーチ派遣

専門性を持つ当協会認定コーチが現場に入り、運動療育の質を高めています。子ども・保護者・事業所の三方良しの取り組みで、現在は6事業所に派遣しています。

③ 認定コーチの育成

発達特性を理解した指導者を全国に増やすため、認定コーチ制度を整備しています。将来的には全国にSKCアカデミーを展開し、地域ごとに子どもを支える人材を育てたいと考えています。

④ 大学との研究・インターンシップ協働

安田女子大学・広島国際大学・ひろしま協創高校などと連携し、データに基づく発達支援の研究を進めています。若い世代がインクルーシブ教育を学ぶ機会にもなり、地域全体の理解促進につながっています。

■ピースウイング広島のセンサリールーム—日本のモデルケースへ

私たちは、エディオンピースウイング広島のセンサリールームの提案・運営にも携わっています。発達特性のある子どもが安心して観戦できる空間で、2シーズン分のデータは海外クラブからも注目されています。

・マンチェスター・ユナイテッド・チェルシー・
・ブライトン・セルティック・アーセナル

これらのクラブに視察に赴き、運営を参考にしつつ、作り上げた広島のセンサリールームは2025年のスポーツ庁スタジアム・アリーナ改革ガイドブックに取り上げられ、広島が日本の“インクルーシブスタジアム”のモデルとなりつつあります。



■世界自閉症啓発デーに「国際ジーニアスカップ」を広島で

現在、私たちは来年4月2日の「世界自閉症啓発デー」に合わせ、広島で国際ジーニアスカップを開催する構想を進めています。これは、広島から世界へ「多様性と平和」を発信する新しい国際プロジェクトです。

実現したい4つのプロジェクト



① イングランドの自閉・発達障がいチーム招聘

前述の5クラブに対し、ピースウイングのセンサリールームのデータとジーニアスカップの趣意書、公式招待状を送る準備を進めています。

② カタールのモーザ王妃の招聘

国連において、世界自閉症啓発デーを提唱した人物であり、広島の安佐町には「カタールの会」もあります。今年秋の名古屋アジア大会で接点を作れる可能性があります。

③ マイアミAutism Soccerの参加

この団体は過去2年視察に訪れ、参加を強く希望しています。マイアミにはMLSインテル・マイアミ（ベッカムが共同オーナー、メッシ在籍中）があり、ロータリーの国際ネットワークでつながる可能性もあります。

④ 世界的ハミングシンガー・かくばりゆきえ氏のオープニング

10月10日にピースウイングで「Humming for Peace」を開催予定。世界大会のオープニングで“平和のハミング”を届けたいと考えています。今年の第7回ジーニアスカップにおいても開会式で歌唱してもらいました。

■広島から世界へ—多様性と平和の発信

発達障がいの理解を広げることは、平和の実現にもつながると私は考えています。

・子どもたちが自分を好きになる・家族が希望を持つ・社会が多様性を受け入れる・世界がつながる

その中心に、広島が立てる。このプロジェクトが広がれば世界的なイベントにもなります。その実現には、志のある多種多様な方々のご協力が必要です。ぜひともご賛同いただきたく存じます。

広島から、世界へ。発達障がいの理解と平和のメッセージを発信するため、今後ともご指導ご支援のほど、よろしく願い申し上げます。

会長時間

第1803回例会 4月7日

「環境月間について—企業の倫理と地域との関わり—」

皆さん、こんにちは。

ロータリーでは4月を「環境月間」としています。

近年、気候変動や海洋プラスチック問題など、環境問題は世界的な課題となっていますが、これは決して遠い世界の話ではなく、私たちの地域や企業活動とも深く関係しています。

企業にとって環境への配慮は、単なるイメージづくりではなく、今や企業倫理そのものと言える時代になりました。どのような資源を使い、どのようにエネルギーを使い、どのように廃棄物を減らしていくのか。そうした日々の経営判断が、地域の環境、そして次の世代の社会に影響を与えます。

弊社、株式会社ニシキコネクトでも、小さなことではありますが環境への配慮を意識した取り組みを進めています。

例えば、印刷の分野では必要な分だけ生産するPOD（オンデマンド印刷）を活用し、過剰な在庫や廃棄を減らす取り組みを行っています。

また、資源の有効活用や紙の無駄を減らす工程改善など、日々の仕事の中でできる環境配慮を積み重ね、業界が実施している環境推進工場の認証を受けています。

こうした取り組みは決して大きなことではありませんが、企業が地域の一員として環境に責任を持つという意味では、とても大切なことだと思っています。

ロータリーには「四つのテスト」という行動基準があります。

「真実かどうか」「みんなに公平か」「好意と友情を深めるか」「みんなのためになるか どうか」。

環境問題も、この四つのテストで考えることができるのではないのでしょうか。もし企業活動が地域の自然を損なうものであれば、それは本当にみんなのためになるのか。逆に、環境に配慮した取り組みは、地域社

会との信頼を深めることにつながります。

私たちロータリアンは、それぞれが職業人として地域の中で仕事をしています。だからこそ環境への取り組みも、特別な活動ではなく、日々の仕事そのものが社会への奉仕につながるのだと思います。

環境を守ることは、地域を守ることでもあります。環境月間を機会に、私たちの仕事や企業活動が地域の未来にどのようにつながっているのか、改めて考えるきっかけにいただければと思います。

本日もどうぞよろしくお願いたします。

第1804回例会 4月14日

「多様性と職場における理解について」

皆さん、こんにちは。

本日の会長時間では、「多様性」と「職場における理解」についてお話ししたいと思います。

近年、「グレーゾーン」と呼ばれる、発達障害が疑われる方々の存在が社会で注目されています。診断があるわけではないけれど、仕事の進め方やコミュニケーションの部分で困難を抱えている方々です。実は企業の現場には、このような方が想像以上に多く存在すると言われています。

私たちはつい、「なぜ出来ないのか」「努力が足りないのではないか」と考えてしまいがちです。しかし大切なのは、“出来ないことを理解する”ことだと思います。

能力の問題ではなく、特性の問題である場合も多いからです。

例えば、

指示を具体的にする

仕事を小さく区切る

得意な分野を活かす

こうした少しの工夫で、その人の力が大きく発揮されることもあります。

実はこの視点は、企業が本格的に障害者雇用に取り組む際の大きなヒントにもなります。

「支援」とは特別なことではなく、一人ひとりの違いを理解することから始まるのだと思います。

ロータリーには「多様性（ダイバーシティ）」という価値観があります。

年齢、職業、国籍、価値観の違いを認め合いながら、社会に奉仕していく。

職場においても同じで、人の違いを理解し、その人が活躍できる環境をつくることは、まさにロータリーの精神と親和性の高い考え方ではないのでしょうか。

もしかすると、私たちの会社の中にも、少し理解があれば力を発揮できる人がいるかもしれません。



そうした視点を持つことが、共生社会の第一歩になるのだと思います。

ロータリアンとして、多様性を尊重する社会づくりに、職業を通じて関わっていききたいものです。

以上で、会長時間を終わります。

第1805回例会 4月21日

「都城西RC訪問について」

皆さん、こんにちは。

本日は一つご報告をさせていただきます。

明後日4月23日に、宮崎県の都城西ロータリークラブの例会で卓話をさせていただく機会をいただきました。都城西RCは今年の3月に50周年を迎えられた歴史あるクラブです。

きっかけは、2025-2026年度会長である東会長と私が共に所属している全日本印刷工業組合連合会で一緒に委員会活動がご縁となりました。こうした仕事上のつながりが、ロータリーのご縁へと広がったことを大

変ありがたく感じています。

卓話では、広島西南ロータリークラブの会長方針、そして今年迎える40周年を一つの節目として、「クラブがこれから50年100年と持続するうえで、変えてはいけないものと、変えるべきものは何か」というテーマでお話をさせていただく予定です。

ロータリーは、時代とともに活動の形は変わっていきます。しかし、奉仕の精神や友情といった本質は変えてはいけないものだと思います。一方で、社会課題や地域のニーズに応じて、活動の方法やクラブのあり方は進化させていく必要があるとも感じています。

今回の卓話は、広島西南ロータリークラブの取り組みを外に発信する良い機会でもありますし、同時に、他クラブから学ぶ機会にもなっていると思います。

また戻りましたら、都城西ロータリークラブの様子なども含め、皆様にもご報告させていただきたいと思っています。

本日もどうぞよろしくお願いたします。

例会記録

第1803回例会

4月7日

12:30~13:30 ANAクラウンプラザホテル広島

われらの生業

会長時間

新会員入会式

梅中宣裕 会員 (衛星クラブ)

紹介者：時岡俊介 会員・田中朋博 会員



誕生月記念品贈呈

鍵岡 馨 会員

4月16日生まれの鍵岡です。4月生まれを代表して挨拶をさせていただきます。

今年で58歳になります。4月生まれ牡羊座 AB型 一人っ子 男性で調べてみました。強い開拓精神と冷静で合理的な知性が融合した非常にシャープでユニークな個性を持っています。新しいアイデアや計画を立



てることに情熱を燃やし、物事を客観的に分析する能力に優れていますが、現実離れた理想主義的な側面も持ち合わせてます。内面では感情と理性の間で揺れ動く繊細さも秘めており、本心を人に見せることを嫌い、クールな外面で感情を抑制すると書かれてました。

60%ぐらい当たってると思いましたが、こんな私ですが引き続き宜しくお願いします。



幹事報告

ロータリーレート変更の案内 (156円→160円、4月より)。／BOX配布物の案内 (5月2日 (土) 地区ローターアクト奉仕活動 (マツダスタジアム) 案内・回答期限4月14日 (火)、B5判会員名簿記載事項確認のお願い (回答期限4月30日 (木))。／8月31日 (月) フォレストコンサート申込み・5月2日 (土) 地区ローターアクト奉仕活動参加申込み回覧の案内。／例会終了後、第10回理事役員会開催。

スマイルボックス

3/10卓話者 岸田翔太郎 様、平岩宏隆 会員、新井務 会員

出席報告

会員数 62名 出席 50名 欠席 12名
 来客 1名 来賓 1名
 ゲスト 2名

プログラム

外部講師卓話

「【共創する地】

牧場からはじまる、地域のデザイン」

(株)久保アグリファーム

副社長 久保宏輔 様



広島 湯来町
サゴタニ牧農
 SAGOTANI FARMER
 久保 宏輔

コロナの危機の中で、、、
 余った牛乳を医療機関へ配る

病院や福祉施設に無償で届けます

世界的な課題「持続可能な農業」
 環境との調和、動物の福祉などの考え方に適合することが
 求められている

↓

これは理想とする放牧酪農の姿と一致している!

自己紹介
 将来の夢は獣医になり牛を飼うこと
 しかし、まさかの動物アレルギー
 東京でサラリーマンとして働く 楽しく充実した日々
 牧場の経営状態を知り、2016年に帰郷
 家族構成は、妻と子ども4人です

沢山の応援メッセージを貰いました

うちの子どもたちは
 この牛乳で育てたんよ! / 私の身体は半分は
 サゴタニの牛乳でできてます! /

育児ノイローゼになりそうな時、
 いつも牧場に救われていました。 /

GoodMorning

「牛の健康、牛の暮らし、人と動物が共にできる未来を想像しよう!」

2,897,000円
 179人
 終了

市内中心部から車で50分

乳牛
 120頭

僕たちは食べたものでできている。
 そのことを心で感じられる牧場をつくるために、
 「放牧で牛を育てる!」

ジャパニチアーズアワード銀賞受賞
 はるまき牛乳
 G7広島サミットに採用
 JAL ファーストクラス機内食に採用

国際的な農業奨学金制度
Nuffield International Scholarship
 の日本代表に選ばれました!
 (奨学金として1年6月)
 \$30,000の奨学金で世界中を
 巡って回る権利を獲得

来場者数 10万人/年

広島県内から 9割
 リピーターが 6割

30x30
 自然共生型
 「自然共生型」

奉仕の理想

四つのテスト唱和

会長時間

結婚記念月記念品贈呈

平岩宏隆 会員

この度は結婚記念日をお祝いいただき有難うございます。

私たちが結婚した1995年4月29日から本日で11309日目。

私が生まれた1968年9月6日からは21309日目。

妻はもはや私の人生の53.7%を伴にしてくれています。

散々不摂生をしてきた私が仮に80歳まで生きさせてもらえるとするなら、その日まであと8182日。健康でいられるのが75歳とするなら6355日。

先月長男が結婚式を挙げ、この子に関しては一応ひと段落着いたように思いますが、あと二人残っています。

三男は来春就職ですが、次男が今春学生に逆戻り最低あと3年だから1000日余り。

そんなこと言ってるうちにポックリ逝ってしまうかも知れません。

仕事においては「何事も可視化」と言っていますが、自分の人生についてはナカナカ。

この度の機会に残りの日数の少なさを認識させてもらいました。

残りの日数は少なく思えますが、若いころよりは幾分賢くもなっています。

一日一日を大切にしたいと思っています。

この度はありがとうございました。

委嘱状授与

(公財)ロータリー米山記念奨学会より米山奨学生
カウンセラーに委嘱

長野 宏 会員



幹事報告

BOX配布物の案内(5月26日(火)慶事例会案内(回答期限5月16日(土))、ロータリー友誌)。/5月2日(土)地区ローターアクト奉仕活動(マツダスタジアム)案内(回答期限4月14日(火))。/B5判会員名簿記載事項確認願いの案内(回答期限4月30日(木))。/例会修了後、次年度理事役員会開催。

スマイルボックス

熊本卓司 会員、寺本真司 会員、
田中朋博 会員、新井 務 会員

出席報告

会員数 62名 出席 49名 欠席 13名
来客 0名 来賓 0名
ゲスト 1名

プログラム

外部講師卓話

「社員が知らないと
もらいそびれる4,000万円の話」

白鳥社労士事務所

代表 松本千賀子 様



	資格・学歴 CFP® / 1級FP技能士 / 特定社会保険労務士 広島大学大学院 経済学修士
	経歴・実績 外資系生命保険(元MDRT終身会員) / 企業型確定拠出年金(DC)導入支援 500社超 広島大学客員講師
	理念 「ゴキゲンな職場づくりと ご機嫌なお財布づくり」
白鳥社労士事務所 株式会社社会金融財務研究所 特定社会保険労務士 松本 千賀子	



リタイア後のお金との上手な付き合い方

貯めるから「賢く使う」へ——人生を楽しむためのマネー・コンパス

自島社労士事務所 松本 千夏子

The Working Phase

過去の貯蓄：ひたすら「貯める」

- ・生活費、住宅ローン、教育費を支払い
- ・自分の心遣い（投資）
- ・資産形成の期待

The Retirement Reality

現在のジレンマ：使う不安

- ・使うと貯蓄
- ・退職金や介護施設への過剰な懸念
- ・やむを得ないことを我慢し続ける

「これまでに貯めたお金は、万一のためだけでなく、これからの自分の人生のための計画です。」

現実を知る：毎月の「赤字」は正確にいくらか？

収入：252,810円
（給与収入223,000円＋FDC）

支出：284,070円
（生活費180,000円
住宅ローン返済104,070円）

生活の不足額シミュレーション

65歳～90歳 = 約1,000万円の不足
（25年分）

インフレ率2%を加味

合計 = 約1,400万円の不足

給与をもらう前に貯める

高取り貯蓄のさらにも一手へ、給与支給前からの積み立てによる貯蓄がある。

使う前に貯める → 給与をもらう前に貯める → 社会保障・税制の活用で給与支給前からの積み立て

重要ポイント：給与をもらう前に貯めることで、給与が上がるまで、手元にお金がある状態を維持し、安心して給与が上がるまで貯める。

健康寿命と平均余命のギャップ

誰かの助けが必要になるまでの「健康に動く期間」は、意外と短い。

男性：健康寿命 72.5歳、平均余命 81歳、介護-介護期間 8.5歳（10%）

女性：健康寿命 75.4歳、平均余命 85歳、介護-介護期間 9.6歳（11%）

健康寿命は90歳～100歳まで見込めず、「元気なうちに貯蓄を使う」計画も同時に必要です。

不安を軽減する「2つの柱」

老後の不安

健康とお金

健康：健康診断を受け、早期発見・早期治療、生活習慣を見直す

お金：収入を増やす、支出を減らす、運用で増やす

重要ポイント：健康とお金は、自動的に身につくわけではなく、自分の「選択」「実行」「実行」で、将来の不安を減らす。

社員の「三種の神器」を理解し、請求・申請・届出で差がつく

知っているだけでは不十分、制度をどう使うかで、老後の手取りに大きな差が生まれる。

重要ポイント：会社の制度は、自動的に身につくわけではなく、自分の「選択」「実行」「実行」で、将来の不安を減らす。

現状把握：あなたの「資産」を棚卸しする

100万円単位、ゼロ円まで

預金口座（内、外貨、普通・定期）、証券口座（株式、投資信託、NISA）、保険契約（生命保険、解約返戻金、年金保険）、不動産（居住用、投資用物件）、公的年金（国民、厚生、年金手帳）、退職金・企業年金（DeCa、小規模企業共済）

パートナーがいる場合は、夫婦合算で現状を把握します。

アプローチ①：収入を増やす「年金の繰り下げ」

支給開始を1ヶ月遅らせることで0.7%増額

65歳から70歳まで60ヶ月待つと→42%増

月額15万円増える → 月額213,000円
（元々の不足額1,400万円を元金に20%）

重要ポイント：年金の繰り下げは、自動的に身につくわけではなく、自分の「選択」「実行」「実行」で、将来の不安を減らす。

家賃の比較：アメリカ人と日本人の収入差

米国：月3万円（年収36万円）

日本：月2.2万円（年収26.4万円）

1.8倍

40歳以上の世帯は、この所得

資産の仕分け：使えるお金を抽出する

現金性（預金、現金）：すぐ使える

流動性（株、債券）：比較的流動的

目的（Purposes）：自分のため、家族のため

すべての資産を「老後の生活費」として使い込む必要はありません。「使える資産」だけ抽出しましょう。

預貯金を取り崩す恐怖からの脱却

The Saver's Dilemma: 毎月15万円増える → 毎月213,000円

The Investor's Dilemma: 毎月15万円増える → 毎月213,000円

資産を「ゼロにする」のではなく、「寿命を延ばしながら使う」という発想の転換。

年金の活用：年金の活用で生活費を減らす

【年金の活用】

【年金の活用として貯蓄】

重要ポイント：年金の活用は、自動的に身につくわけではなく、自分の「選択」「実行」「実行」で、将来の不安を減らす。

The Asset Sorter

現金性（Supply）：すぐ使える

流動性（The Engine）：比較的流動的

目的（Purposes）：自分のため、家族のため

すべての資産を「老後の生活費」として使い込む必要はありません。「使える資産」だけ抽出しましょう。

あなたのマネー・コンパス（実践への3ステップ）

1. 現状把握：現状とパートナーの資産を棚卸し、使える資産を抽出する。
2. 収支確認：リタイア後の生活費と現在の不足額（ギャップ）を確認する。
3. 運用と取り崩し：収入を増やす運用（株・債券）と支出を減らす運用（株・債券）を確認する。

リタイア後は、ただ貯蓄するだけでなく、自分の人生を楽しむための戦略を練りましょう。

ライフステージと生活費の推移

30代：25万円/月

40代：24万円/月

50代：23万円/月

60代：22万円/月

70代以上：21万円/月

重要ポイント：ライフステージごとの生活費を把握し、収入と支出のバランスを調整する。

ライフステージと生活費の推移

30代：25万円/月

40代：24万円/月

50代：23万円/月

60代：22万円/月

70代以上：21万円/月

重要ポイント：ライフステージごとの生活費を把握し、収入と支出のバランスを調整する。

新しいリタイアメントの完成形

Active Zone

収入増やす運用：+100,000円/月

支出減らす運用：-80,000円/月

運用で増やす運用：+60,000円/月

生活費にプラスして、毎月240,000円の「楽しむためのお金」を創出！

70歳まで働きながら資産を育て、その後はこれらのエンジン全てを全てに人生を楽しみます。

「貯める」から「賢く使う」へ

リタイア後の「お金の不安」を自信に変えるフライトプラン

重要ポイント：貯蓄から賢く使うへ、人生を楽しむためのお金の使い方。

収支確認：毎月の「不足額」を可視化する

収入：252,810円（100%）

支出：284,070円（112.36%）

毎月-34,054円赤字（不足）

重要ポイント：収支を確認し、毎月のお金の不足額を可視化する。

「ゴキゲンな職場づくりとご機嫌なお財布づくり」

お金は、あなた自身の手で一生懸命に育ててきた財産です。そしてそれは、これからの人生を心豊かに楽しむためのチケットでもあります。

不安を「仕組み」で解決し、人生後半の航海を、ご機嫌に乗りこなしましょう。

それこそロータリー

会長時間

幹事報告

BOX配布物の案内(会報誌・新会員候補者照会(堀健司氏)・4月29日開催14RC合同ゴルフ組み合わせ表(参加者のみ))。/5月26日慶事例会の回答期限の案内(回答期限5月16日(土))。/会員名簿記載事項確認のお願い。提出期限は4月30日(木)。/4月26日(日)2026-27年度クラブリーダーシップ・ラーニングセミナーが広島国際会議場で開催。関係者は忘れず出席のこと。/5月12日(火)例会終了後、第11回理事役員会開催予定。/次年度事業計画書提出のお願い。提出

期限は、各委員長から理事へは5月8日(金)まで、各理事・特別委員会委員長から幹事へは5月15日(金)まで。/例会修了後、第1回次年度クラブ協議会開催。/次回例会は5月12日(火)。

出席報告

会員数 62名 出席 46名 欠席 16名
来客 0名 来賓 1名
ゲスト 0名

プログラム

外部講師卓話

「サッカーで社会課題を解決したい」

一般社団法人日本発達支援サッカー協会(JDSFA)
代表理事 杉岡英明 様

【巻頭に卓話内容掲載】

4月の会員記念日

会員誕生日				結婚記念日		入会月		パートナー誕生日		
熊本 卓司	10日	上野 良祐	24日	平岩 宏隆	29日	佐古 雄司	H23年	杉本 清英夫人	明子様	3日
石井 和彦	11日	梶本 尚揮	26日					山下 哲夫夫人	千春様	3日
鍵岡 馨	16日	栗田 博正	29日					熊本 卓司夫人	弥生様	8日
創業月								岡本 俊雄夫人	美智子様	15日
平岩 宏隆		アクト中食(株)					M44年	遠崎 秀一夫人	真紀子様	20日
小林 伸行		(株)玉屋					S6年	鍵岡 馨夫人	容子様	21日
水谷 耕平		水谷・木村法律事務所					H20年	佐藤 二郎夫人	美知子様	25日
沖井 翔		(株)恵実					H26年	根石 英行夫人	みさ様	25日
白築 忠治		白築鑑定事務所					S47年	先小山英夫夫人	和子様	27日
上野 良祐		パナソニックリフォーム(株)西中四国営業部					H25年	岡本 泰明夫人	智子様	30日

スマイルボックス

4月7日

3/10卓話者 岸田翔太郎 様 寸志をいただきました。

平岩宏隆 会員 2月次男が会社を辞め、大学院に入学することが決まり、その翌日長男が結婚式を挙げました。その3日後から5日間声帯のポリープ切除手術で入院。退院後もしばらく引きずりましたが、お陰様で完治しました。3月には念願の本社用地を取得。いまは帯状疱疹で苦しんでいますが、ClaudeCode(クロードコード)という新しい大人のおもちゃを入手し夜な夜な楽しんでます。今日は梅中君が入会、そして久保さんが卓話講師で来てくれました!良いことが沢山ありますので出宝させていただきます。

新井務 会員 皆様のボックスに、KAGURA2026~横田神楽団~のご案内を入れさせて頂きました。横田神楽団は神楽競演大会「ひろしま神楽グランプリ」で13年連続優勝を飾る県内有数の神楽団です。神にささげる伝統美あふれる意匠の舞いを是非ご覧くださいませ。ご用命につきましてはホテルスタッフにお尋ねくださいませ。

4月14日

熊本卓司 会員 松本様。今日はお忙しい中お越し頂きありがとうございます。卓話をお願いしたのは、昨年10月でした。大変長らくお待たせして申し訳ございません。本日はありがとうございます。

寺本真司 会員 昨日4月13日(月)アイアイ会の総会&打上げが開催されました、のですが、私またもやらかしてしまいました。急な仕事の為とはいえきちんと連絡出来ず、大変失礼いたしました。謹んで出宝させていただきます。

田中朋博 会員 Rotaryの友4月号のうちのワン子specialにわが家のニコくんが紹介されました。ありがとうございます。

新井務 会員 皆様のボックスに、7月7日(火)開催の田中総料理長&和洋中の料理長による「オマールヌーヴォーディナー2026」と4月24日(金)オープンいたします「ルーフトップビアガーデン」のご案内を入れさせて頂きました。皆様お誘いあわせの上、是非ご利用くださいませ。ご用命につきましては、ホテルスタッフにお尋ねくださいませ。

藹々会

4月13日(月)

4月13日 横川 一貴にて、第32回ガバナー杯の打ち上げと反省会、甲子園親善大会への決起集会を同時開催しました。

参加メンバーは

上田、上野、澤田、村中、栗原、水谷、勘田、鍵岡、山國、米田、田中、長野、岩田、遠崎、水沼コーチの15名で開催し親睦をはかりました。

試合内容の振り返りや反省点、9月に参加する甲子園親善大会出場に向けての意気込みを一人一人発表する場を設け意見の共有を図りました。

9月2日 甲子園親善試合前夜祭

9月3日 甲子園親善試合 VS 沖縄 RC となっております。

藹々会に所属していなくても問題ありません。1人でも多くの会員様と一緒に、普段入ることのできない甲子園のベンチや球場内の空気を感じることができればと思いますので、参加のほどよろしくお願いたします。
(栗原佑哉 会員)

芝楽会

4月29日(水) 広島カントリー倶楽部西条コース



順位	名前	OUT	IN	GR	HDCP	NET
優勝	遠崎 秀一	40	43	83	8.0	75.0
2位	先小山英夫	54	52	106	27.0	79.0
3位	岩田 智博	51	52	103	22.0	81.0
4位	米田亜希子	63	54	117	36.0	81.0
5位	佐々木 宏	48	52	100	18.0	82.0
6位	鍵岡 馨	54	54	108	26.0	82.0
7位	平原 一彦	56	52	108	17.0	91.0
8位	室崎 雅宣	48	60	108	14.0	94.0
9位	池田 陽祐	58	73	131	36.0	95.0

ありがとうございます。皆んながスコア悪かったので優勝させていただきました。
(遠崎会員)

真倫倶楽部

4月例会



皆さま、お疲れ様です。

春爛漫の候、真倫倶楽部・4月例会を開催いたしましたのでご報告します。

今回の舞台は、呉市倉橋島の大向港沖。穏やかな瀬戸内の海に恵まれ、絶好の釣り日和となりました。狙いのアジやカサゴを中心に、仕掛けを落とせば次々と手応えがある絶好調の一日でした。

釣果は、クーラーボックスから溢れんばかりのアジに加え、色鮮やかなカサゴ、良型のサバ、さらにはウマヅラハギまで混ざる豪華な「五目釣り」を達成。これだけでも十分な成果でしたが、今回の目玉はそれだけではありませんでした。

なんと、釣り上げたばかりのフグをその場で「てっさ」にして振る舞われるというサプライズが！

透き通った身の美しさと、釣り立てならではの弾力・甘みは格別で、これぞ釣り人の特権とも言える贅沢なひとときを堪能しました。船上でのランチやお刺身と共に、メンバー一同、倉橋島の海の恵みを心ゆくまで味わい尽くしました。

大漁の興奮と、最高の食事、そして仲間との語り。心身ともにリフレッシュできた素晴らしい例会となりました。

次回もまた、皆さまと共に竿を出せることを楽しみにしております！
(上野会員)

2025-2026年度 第10回理事・役員会 議事録

日 時：2026年4月7日（火）13：40～
場 所：ANAクラウンプラザホテル広島
4Fアマリリス

出席者（敬称略：順不同）

宮崎 児玉 岡本（倫）伊藤 根石 山國
平原 田中 小林 原屋 オブ 尾崎
出席11名 欠席 徳納 栗田 2名

開会挨拶

宮崎会長 →理事役員会残り二回となりますが、最後の月に世界大会がありますので引き続きよろしくお願いたします。

配布資料 ★印

審議事項

- (1)5・6月プログラム ★ 岡本（倫）→資料に沿って説明 承認
- (2)米山財団寄付金について ★ 田中→年次基金目標：一人16,000円当クラブ実績：一人4,000円（12,000円／64名）768,000円、衛星クラブ分16,000円×13名208,000円未納 会全体で目標を達成するか
尾崎→本クラブと歩調を合わせ、衛星クラブからも年次基金への取り組みを強化していただけると心強いです。地区目標達成に向け、衛星クラブからも年次基金への積極的なご協力をお願いしたいと考えております。
- 伊藤→衛星クラブの存続そのものは重要である一方で、現状では会員にかかる負担が過重になっている点が懸念されます。このままの形を続けるのではなく、今後、衛星クラブを存続するのか、形を変えるのかも含めて、クラブ全体で方向性を検討する必要があると考えます。
- 田中→対応案：功労者・マルチプルフェローへの声かけ継続、会員分は会費徴収するか長野委員長に相談、衛星クラブの米山奨学金はなしという方向性ポリオプラスはスマイル又は100万ドルで対応。近年中に方向性の合意が必要、理事・会員から意見集約

報告事項

- (1)3月度会計報告 ★根石（会計）→資料に沿って説明 問題なし
- (2)ローターアクト マツダスタジアム募金活動報告
田中→マツダスタジアムでの募金活動日時：5月2日（土）募金自体は30分程度 終了後は野球観戦メーキャップ対象事業です。申込締切り：4月14日（火）
- (3)40周年記念事業の進捗報告 ★児玉（副会長）→宮島の案内看板、場所が移動し廿日市市管理地に設置予定。チャリティーコンサート 後援名義、合同幹事会で協議済、3月27日発送 在広RCから承認

の声が届き始めている。チケット販売：4月2日時点：244枚販売他クラブ協力あり（南・西・廿日市・岩国 等）広報：中国新聞に掲載済、4月以降も広告掲載予定、ポスター掲示協力を会員に依頼。広域公園の広島西南RC友好梅林に40周年記念植樹を検討中。式典等の内容も順調に進んでいる。

(4)その他、各理事役員報告 山國→米山の方向性をお願いします。

田中→新規入会候補：佐々木会員の後任の堀氏が入会届を持参 本理事会承認後、地区へ提出5月に正式入会予定。

宮崎→第12回理事役員会は夜間に変更6月2日（火）18：00～平八にて

協議事項 なし

第11回理事役員会

5月12日 第11回理事役員会 13時40分～
場 所：ANAクラウンプラザホテル広島

講評 徳納直前会長 なし

閉会挨拶

児玉副会長→大事なお話ができ、また、できれば次年度へ少しでも多くの予算を残していただけると幸いに存じます。次年度RI会長のメッセージである「持続可能なインパクト」を、宮崎会長が本年度すでに先取りして実践され、クラブが確実に良い方向へ進んでいることを改めて再確認いたしました。あと少しとなりましたが、最後までどうかご体調に気をつけて頑張りました。 （議事録作成者：小林伸行）

掲 示 板

5月行事予定

- ❖5月2日（土）11：30～
ローターアクト奉仕デー atMAZDAスタジアム
- ❖5月7日（木）18：30～
次年度奉仕プロジェクトGM「平八ダイニング」
- ❖5月12日（火）13：40～
第11回理事役員会「ANAホテル4階アマリリス」
- ❖5月19日（火）13：40～
現次合同クラブ協議会「ANAホテル4階カメラ」
- ❖5月19日（火）18：30～
第11回創立40周年実行委員会会議「ANAホテル雲海」
- ❖5月26日（火）17：00～
第5回次年度理事役員会「ANAホテル4階アマリリス」

編集後記

春の陽気が心地よい季節となりました。新年度を迎え、新たな目標や決意を胸にスタートを切られたことと思います。本クラブにおきましても、地域への奉仕と会員同士の絆をより一層深めながら、実りある活動を続けてまいりましょう。今月も皆様のご協力に心より感謝申し上げます。

（寺西 浩一）

2026年5月26日発行

発行 広島西南ロータリークラブ
[会長] 宮崎 真 [幹事] 田中 朋博
[事務所] 広島市中区基町6-78
リーガロイヤルホテル13F
TEL 082-221-4894 FAX 082-221-4870
編集 会報資料委員会

能登半島地震災害支援

広島西南ロータリークラブ創立40周年記念

フォレスト チャリティーコンサート in 広島

出演者(予定)

澤田薫 / 横山慎吾
山本将生 / 大野隆
内海万里子 / 吉田和夏
池田史花 / 三宅里菜
小笠原優子 / 財木麗子
吉田明未

ピアノ：石川和男 / 大杉光恵

※出演者は変更になる可能性があります。
※写真はイメージです。



2026

8/31 [月]

13:30~
開場 12:30

入場料 【全席指定】 6,600円(税込)
※来就学児の方ご入場不可。

会場 JMSアステールプラザ大ホール
広島電鉄市役所前電停から徒歩10分、舟入町電停から徒歩7分

チャリティーコンサート売上の一部は、能登半島地震の災害義援金として被災地へ寄付されます。

主催：広島西南ロータリークラブ 創立40周年記念実行委員会、中国新聞社

後援：中国放送、広島テレビ、広島ホームテレビ、テレビ新広島、広島エフエム放送、FMY エフエム山口、ちゅピCOM

企画・制作・構成・演出：フォレストエンターテインメント 協力：フォレストプロジェクト、フレンド企画

プレイガイド

※2026年4月1日(水)一般発売開始

●電子チケットぴあ[Pコード:321-638]
WEB <https://t.pia.jp>

●セブンチケット【セブンコード:114-600】
WEB <https://7ticket.jp>

●エディオン広島本店(東館9F)
☎082-247-5111

●ローソンチケット[Lコード:63509]
WEB <https://l-tike.com>

●イープラス
WEB <https://eplus.jp/>

●中国新聞社読者広報部
☎082-236-2455

【お問い合わせ】 グッドラック・プロモーション ☎0570-030-707 (平日10:00~16:00)